

秋の火災予防運動

実施期間

11月9日(土)～15日(金)

※ 火災予防運動実施期間の1週間は、午後8時に30秒間サイレンが鳴ります。

◇建物火災が増加しています

知多中部管内(半田市、阿久比町、武豊町、東浦町)では、平成25年8月末までに68件の火災が発生し、37件が建物火災となっています。昨年と同じ時期と比べると、建物火災は7件の増加となっています。

出火原因では「放火(疑いも含む。)」が12件と最も多く、続いて「こんろ」・「火入れ」が8件、「たばこ」が7件となっています。

◇火災を未然に防ぎましょう



放火は、「放火されない」「放火させない」ことが大切です。家の周囲を明るくする、物を置かない、物置や空き家には鍵をかけるなど、放火されない環境を作りましょう。

設置が義務付けられている住宅用火災警報器を取り付けることで、住宅火災の早期発見ができ、火災による被害を少なくすることができます。

◇住宅用火災警報器の取り付けを支援します



住宅用火災警報器を購入してあるが取り付けがまだ

◇ガソリンの取り扱いに注意しましょう

京都府福知山市の花火大会で、発電機にガソリンを給油しようとした際に爆発し、多数の死傷者を出す事故が発生しました。

ガソリンは揮発性が強く、小さな火源でも引火し、爆発的に燃焼します。発電機などへの燃料補給の際には、次のことに十分気を付けましょう。

- ▽周囲の安全確認
- ▽給油時のエンジン停止
- ▽携行缶の開口前に圧力調整弁の開放
- ▽静電気に注意
- ▽燃料のこぼれに注意



ガソリン容器は必ず指定金属容器を使用し、周囲に火気・高温部がなく、直射日光が当たらない換気の良い場所に保管しましょう。

■問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491
ホームページ

<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

平成25年度 全国統一防火標語

消すまでは 心の警報 ONのまま